

nagomi no hiroba

このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
- ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日  
※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。  
※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
- ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



5月号のプレゼント  
やる気母ちゃんの里  
ドレッシング(200ml) 2本

【投稿・問い合わせ先】  
〒895-2511  
伊佐市大口里2845番地2  
伊佐PR課  
「和みのひろば」係  
☎294113  
FAX29420  
✉ koho@city.isa.lg.jp



最近のマイブームは無人販売所と直売所めぐりです！  
新鮮で美味しい野菜が低価格で買える有り難さ！無人販売ができるのはずっと昔から目に見えない信用と信頼があつて成り立っているからなんだろうなあと思いましたが、これが地元の良いところですね♡  
原田のネギとメダカのみ販売のところや青木の旧農協近くではレシビや袋まで置いてあります。(田中 きりんさん 20代)

めつきり出かけなくなった母が、新聞のチラシを見て「買い物に行こうか」と言うのです。母の体調が気になっていましたが、せつかなので母の行きたい所へ行こうと決めました。遠出といつてもえびのままでしたが、お店に着き、カートを押し色々見て回りました。昼食は買ったお弁当を食べ、思い思いの買い物を楽しみました。帰りの車中は会話が弾みます。小春日和の一日でした。その夜は母もぐっすり眠ったようです。(本城 ほかさんといて 60代)

昨年妹が結婚し、伊佐市へとお嫁に行きました。そこから伊佐の美味しいもののお裾分けのオンパレード！美味しいですねー少しずつ食を制覇しております。  
(鹿児島市 ソラトン 30代)

今は、亡き悦子さん。今年の干支ひなまつりも、たくさんの笑顔で終わります。3月9日貴女のお誕生日には、ベースデーケーキや、お花・好物のチョコレートをお届けしてください。友人の方々とお祝いしましたよ。聴こえたでしょう。見えたでしょう。今日ウオーキング大会ですよ。ここにも貴女の想いや教えがしっかりと根づいています。これからも貴女の行動を思い出しながら地域を愛していきます。貴女の人財からのつながりに感謝です。(針持 悠遊 70代)

ソラトンさん、伊佐は美味しいもので溢れていますよね。おかげで私は立派な体になりそうです。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H30. 3. 1 現在 (前月比)

総人口	26,442人	(- 75)
男	12,270人	(- 36)
女	14,172人	(- 39)
世帯数	13,555世帯	(- 16)



編集後記

皆さん、お花見の季節ですねー！もっぱら花より団子の私ですが、広報マンになつてからは伊佐の大自然とふれあう機会も増え、純粹に開花を楽しむにしている今日この頃です。

先日、梅の開花情報を聞きつけ、大会の「ワークセンターあかり」に少しおじゃましました。こちらの梅園では約700本もの木が丁寧に剪定され、きれいに立ち並んでいます。実を言うと私の伺った時期が少し遅く、花がだいぶ散ってしまっていました。けれど、それでも十分に美しく、満開だったなら忠元の桜にも負けない梅のトンネルが見られたはずと確信しました。下には野草の小さな花が一带に咲いていてそれもまた可愛らしく、ついつい笑みがこぼれました。

誰でもお花見できるそうなので、皆さんも来年はお早めに、ぜひ見に行ってみてください。桜やカイドウはまだ見頃だと思われまます。伊佐の春を満喫しましょう！